

令和4年度 学校案内



肄新

山形県立山形南高等学校

〒990-0034 山形市東原町四丁目6番16号
TEL : 023(622)3502(事務室)・023(622)3350(職員室)
FAX : 023(622)3515(事務室)・023(624)6945(職員室)
ホームページURL : <http://www.yamanan-h.ed.jp>

チーム・コバルト

生徒・教職員・保護者・同窓会そして地域の方々までが一体となって熱く燃える
南高のスクールカラーは「コバルトブルー」 合言葉は「チーム・コバルト」

沿革

昭和16年、山形県立山形第二中学校として創立、昭和23年、山形県立山形第二高等学校と改称。昭和25年、山形県立第四高等学校と統合し山形県立山形南高等学校となり、あわせて校歌・校章も制定された。昭和27年、学校統合制度廃止により山形西高等学校が分離。

昭和43年、理数科を新設し、平成31年度入学生から、普通科5クラス・理数科1クラスとなっている。

今年度、創立81周年を迎え、卒業生は22,000名を超え、国内外の各界で活躍している。

校是

文武両道 師弟同行 質実剛健

高いレベルでの文武両道の実現に師弟同行で挑戦することにより、質実剛健な気質を醸成し、それによって、本校の使命である「ぶんしつひんげん文質彬彬たる社会のリーダー」を育成していく。



教育目標

- (1) 創造的知性を身につけた人間を育てる
- (2) たくましい、健全な心身を持った人間を育てる
- (3) 情操豊かな、思いやりのある人間を育てる
- (4) 広い視野を持ち、自主的、自律的に行動できる人間を育てる

教育方針

- (1) 「文武両道」を実践し、自己の能力を最大限発揮できるように指導する
- (2) 生徒自ら定めた「我等の心得」のもと、自主・自律の精神を確立するように指導する
- (3) 新しい時代を切り拓き、社会に貢献できる逞しいリーダーになれるように指導する
- (4) 自他の「いのち」の尊さを理解するとともに、自尊感情を育むように指導する

入学者募集について

入学定員：普通科200名 理数科40名 計240名

推薦入学：推薦入学者選抜は行わない。

出願制限：理数科を第1志望とする者は普通科を第2志望として出願することができるが、普通科を第1志望とする者は理数科を第2志望として出願することはできない。

傾斜配点：理数科は学力検査の配点の比重を変える傾斜配点を行う。実施教科は、数学、英語とし、傾斜配点の倍率は1.5倍とする。

校長挨拶 南高生としての誇りを胸に

創立81年目を迎える本校の素晴らしさは、在校生、教職員が「南高」に誇りを持っていることです。これは、学校創設以来、南高の精神として受け継がれてきた「文武両道」「師弟同行」「質実剛健」という校是により育まれた「誇り」です。

この誇りを胸に、この春卒業した卒業生は、東北大学や山形大学医学部医学科等の難関大学をはじめとする国公立大学に、現役で6割を超える合格者を出す等、南高生としての力を大いに発揮してくれました。

部活動においては、コロナ禍で思うような練習ができない状況ではありましたが、四国で開催されたインターハイに一団体、また七つの個人競技種目等出場、さらに文化部も全国高等学校総合文化祭には三つの部が出場する等、南高は真の意味で高いレベルの「文武両道」を実践している学校です。

また、本校にはいわゆる「校則」なるものはなく、生徒たちが「我らの心得」という学校生活のルールを自ら定め、自主・自立の精神をもって行動しています。こうした自由な気風のもと、勉強や部活動、生徒会活動等に真摯に取り組むことで、将来社会のリーダーとなるべく「質実」で「剛健」な資質が育まれております。

このように生徒たちが生き生きと学校生活を送ることができるのも、先生方が生徒一人一人を支え、生徒の良さを引き出しながら指導しようとする「師弟同行」の精神あつてのことです。

こうした南高という学舎で、南高生としての誇りを胸に高校生活を充実させてみませんか。

山形南高等学校は、真剣に、そして意欲的に高校生活を送ろうとする君たちを待っています。



校長 大沼 晋

生徒会長挨拶



木村 望叶
(上山南中出身)

生徒会スローガン「肆新」には、コロナで伝統継承の危機と言われている中、その危機を機会に変えて、伝統を踏まえつつ新しい物事を作っていこうという思いが込められています。又、南高生は

校是の一つでもある「文武両道」を実現すべく日々努力を重ねております。様々な学校行事や生徒会活動は、南高生全員が本気で取り組むため、県内一の盛り上がりを見せています。そんな我々と共に、素晴らしい伝統を受け継ぎながら、0から1を作り上げ三年間ありのある学校生活を送っていきましょう。

応援団長挨拶



石山 遼
(天童四中出身)

山形南高校で過ごす日々は、皆さんにとって沢山の経験を積む機会になるでしょう。その中で南高の応援をするということは、とても貴重な体験になると思います。南高の応援は南高生の魂です。南

高生一人ひとりが全力で互いを応援し合うことで、南高全体が盛り上がり一つとなることができます。この応援を体験することで仲間と強い絆を築くことができ、よりよい南高生活になるでしょう。70年以上の伝統を誇る応援を体験し、南高生として充実した3年間を私たちと共に過ごしていきましょう。

多彩な学校行事

自主・自律の精神を養い、自尊感情を育み、
社会のリーダーの育成を目指します。



入学式
生徒会歓迎会
応援団入会式
南東定期戦

4

卒業式
冬季クラスマッチ

3



地区高校総体
県高校総体激励会
スポーツテスト
生徒総会

5

スキー教室
(2学年)
歓送会
表彰式

2



県高校総体
大会報告会

6

大学入学共通テスト
出陣式
スケート教室
(1学年)

1



海外研修旅行
(2学年)
冬期講習

12



夏季クラスマッチ
夏期講習

7

県新人大会後期
3年受験激励会

11



蔵王学習合宿
(3学年)
理数科筑波研修
(1学年)
南高祭

8

創立記念式典
県新人大会前期
演劇鑑賞教室
マラソン大会
生徒総会

10



生徒会長選挙
国体激励会
県新人大会激励会
地区高校新人大会

9



※令和2年度以降多くの行事が中止または規模を縮小して実施されたため、令和元年度以前の写真を多く含んでいます。

野球・バスケットボール・バレーボール・卓球・ソフトテニス・水泳・柔道・山岳・バドミントン・サッカー・レスリング・陸上競技・剣道・弓道・合気道・ラグビー・ボクシング・ハンドボール・硬式テニス・応援団

文芸・映画演劇・科学・書道・美術・写真・新聞・吹奏楽・囲碁

令和4年度の主な成績 (全国大会・東北大会) (令和4年8月現在)

〈運動部〉

◎インターハイ (四国) 出場

剣道・バドミントン・ボクシング・レスリング・水泳・自転車競技・柔道

◎全国大会出場

[全日本ビーチバレーボールU-23男女選抜優勝大会]
バレーボール
[国民体育大会]
バレーボール (6人制バレー及びビーチバレー)・レスリング
[JOCジュニアオリンピックカップ]
レスリング・バドミントン

◎東北大会出場

[東北高等学校選手権大会]
バレーボール・水泳・剣道・弓道・柔道・ラグビーフットボール・ボクシング・レスリング・陸上・バドミントン・硬式テニス・自転車競技
[東北総合体育大会]
バレーボール・ラグビー

〈文化部〉

◎全国大会出場

[全国高等学校総合文化祭東京大会]
文芸・囲碁・書道
[全国高校囲碁選手権大会] 囲碁



バドミントン部



レスリング部



囲碁部



ボクシング部

令和3年度の主な成績 (全国大会・東北大会)

〈運動部〉

◎インターハイ (北信越) 出場

弓道・バドミントン・陸上・レスリング・ボクシング

◎全国大会出場

[全国高等学校選抜弓道大会] 弓道
[国民体育大会 (三重国体)]
バレーボール (6人制バレー及びビーチバレー)・ボクシング
※コロナ禍で大会中止
[全国高等学校ボクシング選抜大会] ボクシング
[全日本ビーチバレーU-23男女選抜大会]
バレーボール
[全日本ジュニアオールスタードリームマッチ]
バレーボール
[JOCジュニアオリンピックカップ] レスリング
※コロナ禍で大会中止
[全国高等学校レスリング選抜大会] レスリング
※出場辞退

◎東北大会出場

[東北高等学校選手権大会]
水泳・陸上・弓道 (大会出場)・バレーボール・柔道・バドミントン・レスリング・ボクシング・ハンドボール・硬式テニス (コロナ禍で大会中止)
[東北総合体育大会]
バレーボール・ボクシング・自転車競技・スポーツクライミング競技・アイスホッケー競技
[東北高等学校新人大会]
水泳・柔道・バドミントン・ボクシング・レスリング・ラグビーフットボール
※コロナ禍で大会中止
[東北高等学校駅伝] 陸上
[全国高校柔道選手権大会東北大会] 柔道
[東日本高校弓道大会] 弓道
[東北選抜高等学校テニス選手権大会] 硬式テニス

〈文化部〉

◎全国大会出場

[全国高校総合文化祭和歌山大会]
文芸・写真・囲碁・新聞
[全国高校生即吟俳句選手権] 文芸
[全国高等学校文芸コンクール] 文芸

2つの学科での学び

令和4年度 入学生 教育課程表

普通科

		単 位 数																															
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32
1学年	現代の国語			言語文化		公 共		数学 I		数学 II	数学 A	化学基礎	生物基礎		体 育	保 健	音楽 I	美術 I	書道 I		英語 コミュニケーション I		論理・表現 I		家庭基礎		総 合	ホームルーム					
	論理国語	古典探究	地理総合	歴史総合		数学 II	数学 B	物理基礎	物 理	化 学	体 育	保 健	音楽 II	美術 II	書道 II	英語 コミュニケーション II	論理・表現 II	情報 I	総 合	ホームルーム													
2学年	論理国語	古典探究	地理総合	歴史総合	数学 II	数学 B	物理基礎	物 理	化 学	体 育	保 健	音楽 II	美術 II	書道 II	英語 コミュニケーション II	論理・表現 II	情報 I	総 合	ホームルーム														
	論理国語	文学国語	古典探究	地理探究	日本史探究	世界史探究	公民探究	数学 C	数学探究 A	理科探究	体 育	英語 コミュニケーション III	論理・表現 III	総 合	ホームルーム																		
3学年	論理国語	古典探究	地理探究	数学 III	数学 C	物 理	化 学	体 育	英語 コミュニケーション III	論理・表現 III	総 合	ホームルーム																					
	論理国語	古典探究	日本史探究	数学探究 C	数学探究 D	生 物	学 習	英語 コミュニケーション III	論理・表現 III	総 合	ホームルーム																						

※ピンク色は選択科目となります。



過去5年の進路先

	卒業生	国公立大学	私立大学	短期大学	各種学校	その他
令和4年度 (R4.3卒業生)	232	142	56	2	3	29
令和3年度 (R3.3卒業生)	269	159	71	1	3	35
令和2年度 (R2.3卒業生)	270	140	89	0	4	37
平成31年度 (H31.3卒業生)	274	146	78	2	3	45
平成30年度 (H30.3卒業生)	279	157	74	0	1	47
平成29年度 (H29.3卒業生)	266	141	76	0	4	45

※その他は予備校等（留学・就職を含む）

1年生の時間割例

普通科

	月	火	水	木	金
8:30	登 校				
8:35~ 8:45	S H R				
8:50~ 9:45	1 公 共	家庭基礎	数学A	英語	生物基礎
9:55~10:50	2 数学 I	現代の国語	英語	体 育	言語文化
11:00~11:55	3 音楽/美術/書道	英語	化学基礎	数学 I	論理・表現 I
11:55~12:35	昼休み				
12:40~13:35	4 数学A	HR	体 育	化学基礎	数学 I
13:45~14:40	5 英語	生物基礎	論理・表現 I	音楽/美術/書道	公 共
14:50~15:45	6 保 健	体 育	言語文化	現代の国語	家庭基礎
15:45~15:59	清 掃				
16:03~16:58	7	数学 I			

令和4年度 入学生 教育課程表

理数科

	単 位 数																																	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
1 学年	現代の国語	言語文化	公 共	体 育	保 健	音楽Ⅰ 美術Ⅰ 書道Ⅰ	英語 コミュニケーションⅠ				論理・表現Ⅰ	家庭基礎	理数数学Ⅰ				理数数学Ⅱ	理数物理	理数化学	理数生物	総 合	ホームルーム												
2 学年	論理国語	古典探究	地理総合	歴史総合	体 育	保 健	英語 コミュニケーションⅡ		論理・表現Ⅱ	情 報Ⅰ	理数探究	理数数学Ⅱ				理数数学特論	理数物理	理数生物	理数化学	ホームルーム														
3 学年	論理国語	古典探究	地理探究	体 育	英語 コミュニケーションⅢ		論理・表現Ⅲ	理数数学Ⅱ				理数数学特論	理数物理	理数生物	理数化学	ホームルーム																		

※ピンク色は選択科目となります。
※「理数探究」で総合的な探究の時間2単位を代替しています。



令和4年度入試(令和4年3月卒業生)の合格状況

理数科

	月	火	水	木	金
	登 校				
	S H R				
1	家庭基礎	理数数学Ⅰ	言語文化	理数化学	体 育
2	英語 [コミュニケーション]	理数生物	家庭基礎	理数数学Ⅰ	公 共
3	理数化学	現代の国語	英語 [コミュニケーション]	論理・表現Ⅰ	理数物理
	昼休み				
4	体 育	HR	理数数学Ⅰ	音楽/美術/ 書道	理数数学Ⅰ
5	理数数学Ⅰ	音楽/美術/ 書道	保 健	理数生物	言語文化
6	論理・表現Ⅰ	英語 [コミュニケーション]	理数物理	体 育	英語 [コミュニケーション]
	清 掃				
7	公 共	理数数学Ⅰ		現代の国語	

国公立大学

東北大学、山形大学、北海道教育大学、北見工業大学、帯広畜産大学、室蘭工業大学、弘前大学、岩手大学、宮城教育大学、秋田大学、福島大学、茨城大学、筑波大学、宇都宮大学、埼玉大学、千葉大学、電気通信大学、横浜国立大学、新潟大学、金沢大学、富山大学、和歌山大学、長崎大学、琉球大学、釧路公立大学、青森公立大学、岩手県立大学、秋田県立大学、山形県立保健医療大学、福島県立医科大学、高崎経済大学、前橋工科大学、新潟県立大学、長岡造形大学、都留文科大学

私立大学

慶応大学、早稲田大学、明治大学、立教大学、法政大学、青山学院大学、中央大学、日本大学、東洋大学、駒澤大学、専修大学、國學院大学、芝浦工業大学、順天堂大学、立正大学、帝京大学、獨協大学、文教大学、千葉工業大学、千葉商科大学、大正大学、武蔵大学、流通経済大学、白鷗大学、埼玉工業大学、城西大学、東京国際大学、東海大学、神奈川大学、神奈川工科大学、関東学院大学、東北学院大学、東北福祉大学、東北医科薬科大学、仙台大学、東北工業大学、東北文化学園大学、八戸工業大学、東北公益文科大学、東北芸術工科大学、東北文教大学、関西学院大学

理数科 卒業生の主な進路先(過去5年間)

国公立大学 (5人以上の人数の場合)

東北大学(12)、山形大学(57)、新潟大学(16)、東京工業大学、北海道大学、北見工業大学、帯広畜産大学、弘前大学、秋田大学、岩手大学、福島大学、宇都宮大学、茨城大学、筑波大学、埼玉大学、東京海洋大学、電気通信大学、東京学芸大学、東京農工大学、金沢大学、富山大学、長崎大学、鹿屋体育大学、琉球大学、山形県立保健医療大学、茨城県立医療大学、東京都立大学

私立大学

早稲田大学、明治大学、青山学院大学、法政大学、東京理科大学、芝浦工業大学、東京農業大学、北里大学、岩手医科大学、神奈川大学、国際医療福祉大学、駒澤大学、東北医科薬科大学

Q.1 理数科の「理数探究」(課題研究)はどんなことをやるのですか。

A 2年次の活動が中心となります。少人数のグループ単位で担当の先生の指導の下で理数系に関わるテーマについて、実験・観察や調査を通して研究を進め、その成果をまとめ発表します。校内でスライドを用いた発表や校外でポスターを用いた発表など形式も様々です。以下に今年度の2年生のテーマを示します。

分野	テーマ	分野	テーマ
物理	最小の熱気球をつくる方法	地学	盃山の形成史Ⅰ
	人の耳はどうやって音の方向を聞き分けているのか?		盃山の形成史Ⅱ
化学	使い捨てカイロの再利用	数学	立体における黄金比・白銀比
	チョコクワの粉で中和		空間分割と組合せの相関
生物	ミミズと植物の生長との関係		

Q.2 今春の理数科卒業生の大学入試状況を教えてください。

A 国立の難関大クラスでは東北大工学部に1名、医学部保健/放射線に1名合格、山形大学医学部医学科に1名合格、筑波大理工学群に1名合格、他にも、山形大(医学部以外)へ10名、岩手大へ2名、茨城大へ1名、電気通信大へ1名、新潟大へ3名合格など、国公立大に合計26名の合格者を出しました。難関私立大では早稲田大(教育)の合格者もいます。

Q.3 南高の理数科卒業生は大学卒業後どんな職に就いていますか。

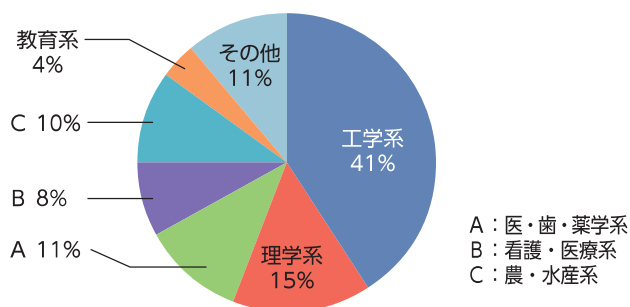
A 普通科卒業生と比べて目立つのが、医師や医療関係従事者、会社経営者、銀行員等です。大学や高校、中学校で教鞭をとっている卒業生もおり、東北大で教授を務めている卒業生が複数います。また、ここ数年は東北大を中心として大学院まで進む卒業生が増加傾向にあります。

Q.4 理数科生徒の高校生活について教えてください。

A 理数科3年間クラス替えがありません。学校行事だけでなく理数科独自の行事も数多く、お互いの気心が通じ合い、クラスの団結力は強いものがあります。また、学校祭の一般招待日では理数科3年生が「お化け屋敷」を担当するのが、40年以上受け継がれる伝統で、毎年長蛇の列ができるほどの人気企画となっています。

Q.5 理数科で「文武両道」は可能ですか。

A 普通科よりも授業時数が多いため、平日の放課後に活動できる時間は短くなります。令和元年度から65分授業が55分授業に変わったことに伴い、その状況はさらに顕著になっておりますので、運動部に所属し文武両道を目指すことは十分可能ですが、全国大会出場を目指す場合は、普通科の方が良いと思われます。



過去5年間の学部別合格者



高大連携実験講座 [1年生; 生物分野]
(2022年8月開催の1コマ)



校章の由来 昭和25年、山形県立山形南高等学校と校名改称後に校歌とともに制定。二枚の羽ペンで勉学を、また飛躍を意味し、赤色篆書の『南高』の文字は赤誠の精神を示したものである。彫刻家服部不二之氏の考案による。

ホームページ
携帯URL

